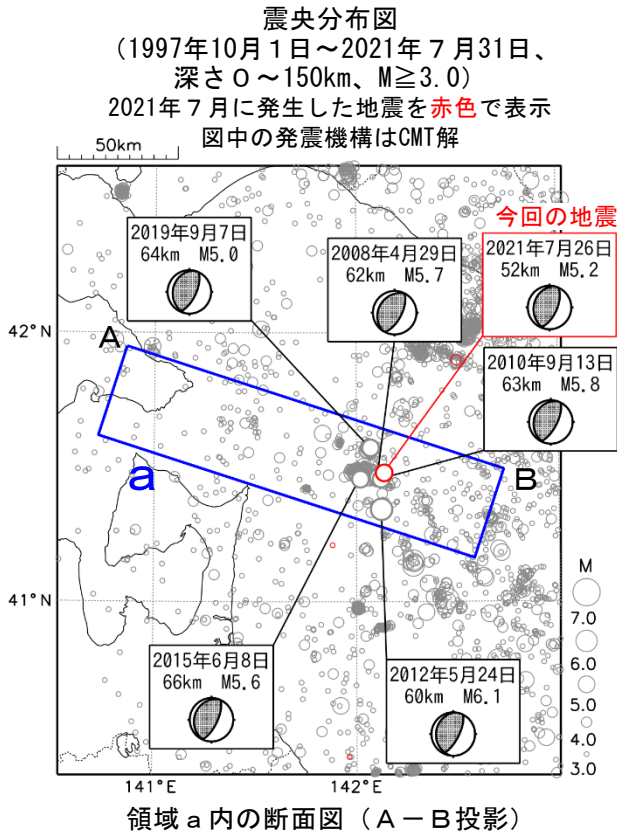


7月26日 青森県東方沖の地震

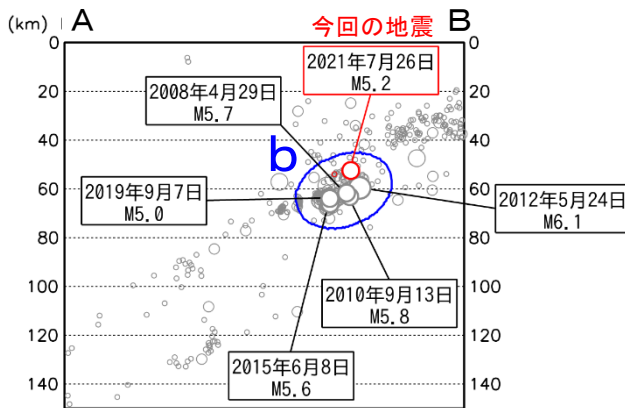


2021年7月26日11時16分に青森県東方沖の深さ52kmでM5.2の地震(最大震度4)が発生した。この地震は発震機構(CMT解)が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

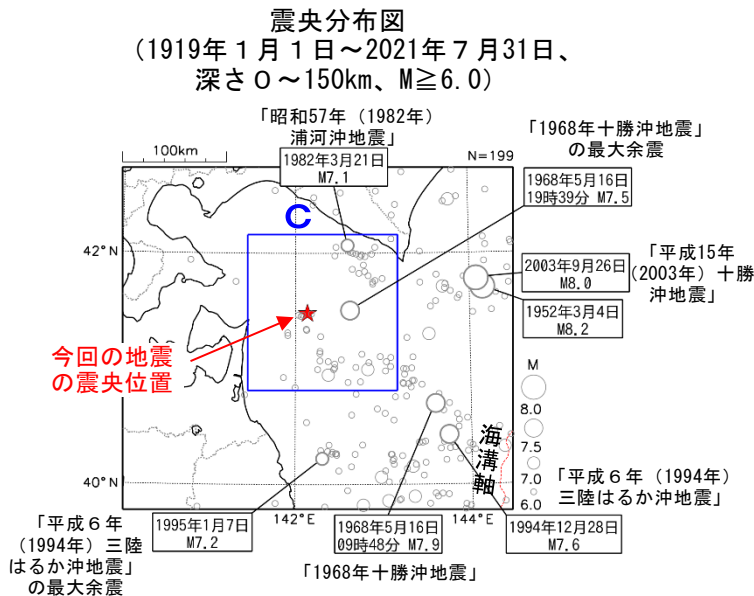
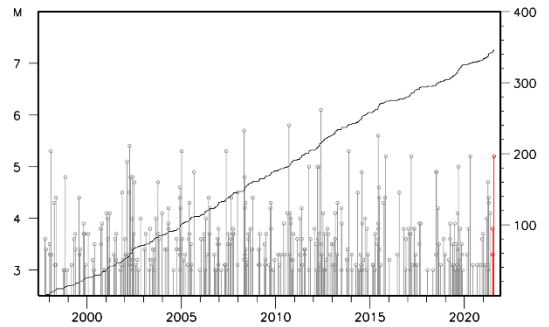
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2012年5月24日に発生したM6.1の地震(最大震度5強)では、非住家建物19カ所でガラス破損などの被害が生じた(被害は総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が時々発生している。このうち、1968年5月16日に発生したM7.5の地震は、「1968年十勝沖地震」(M7.9、最大震度5)の最大余震である。

「1968年十勝沖地震」では、青森県八戸[火力発電所]で295cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測したほか、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。また、領域c内では他に、「昭和57年(1982年)浦河沖地震」(M7.1、最大震度6)が発生している。



領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

